

®All Rights Reserved by CAPTURE EMOTION Inc. / 無断転載・複写・配布厳禁

写真印象強化のコツ

3カエル

視野をカエル

視点をカエル

視線をカエル

もっとも大切なこと②:記録より記憶

『記録より記憶』

「主役」を明確にし、それ以外は「引き算」で情報を そぎ落とすことで、残った「主役」の印象が強まる











記<u>憶</u> (情報量 : 少) ※視線が集中

®All Rights Reserved by CAPTURE EMOTION Inc. / 無断転載·複写·配布厳禁



主役を決めて「引き・寄り(ズーム)」を変えたり、カメラの向きの「タテ・ヨコ」を変えることで、「写真の切り取り範囲 (≒カメラを通した視野)」が変わり、写真の印象が変化する





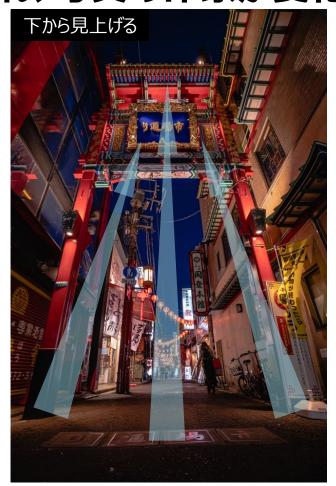




同じ被写体に対して、正面だけでなく「上から・下から」、「左から・右から」と視点を変えることで、多くの人が普段見なれていない被写体の姿が描き出され、写真の印象が変化する



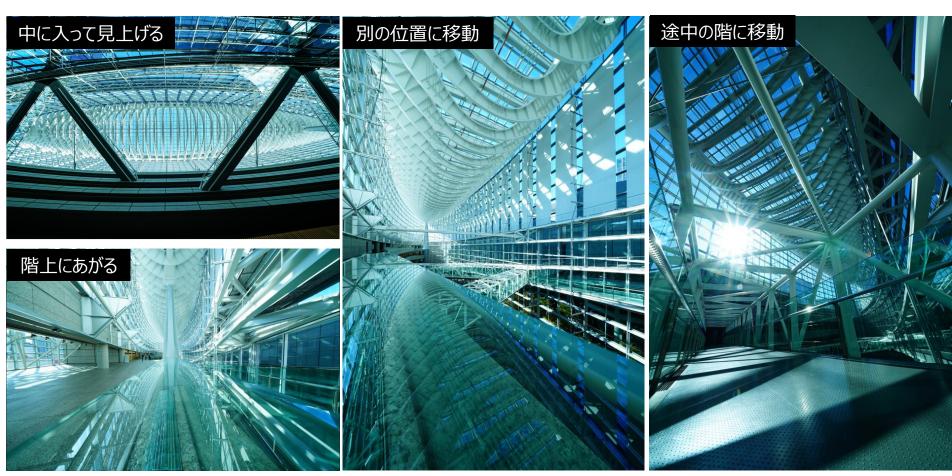








世の中は、美しいモノであふれている。時に立ち止まり、時に一歩先へ進み、周りを見渡した視線の先に「通り過ぎてきた世界」がある。 それは、多くの人にとっても新鮮であり、写真の印象が強まりやすい



写真印象強化のコツ

3カエル

- 半視野を力エル
- 28 視点をカエル
- 28 視線をカエル



-写真は左脳でうまくなる-

https://logical-photoschool.com/